

宝島の話



▲ 栖本小学校の児童たちが合奏を披露！

地域福祉、みんなで支えよう

～歳末たすけあいチャリティー～

12/21
栖本

「歳末たすけあいチャリティー」と銘打ったコンサートが12月21日、栖本福祉会館で開催されました。これは、県共同募金会天草支会栖本支所が、赤い羽根共同募金運動の一つとして毎年実施しているもので、今年で6回目。コンサートでは、栖本地区の保育所園児のお遊戯や小学生の合奏、中学生の合唱、地域住民の歌や踊りなどが披露され、観客から大きな拍手が送られていました。なお、当日寄せられた募金は、栖本地区の福祉事業に役立てられます。



▲ 受験のお守りとして人気の「置くとパス」と絵馬を手にする生徒たち

受験生に「置くとパス」などを贈る

～有明町商工会が合格祈願グッズを贈呈～

12/24
有明

特産のタコを生かして地域の活性化を図っている有明町商工会が12月24日、有明中学校の3年生56人に、タコをキャラクターにした携帯ストラップ「置くとパス」などのグッズをプレゼントしました。この日、同商工会の職員らは、リップランド内の「祈りタコ供養塔」前で受験の合格祈願をした後、同校で生徒たちにグッズを贈呈。受け取った生徒たちは「志望校に合格できるよう、机の上に置いて受験に備えたい」と決意を新たにしていました。



▲ 雪化粧した頭岳山頂で記念撮影！

新年がよい年となりますように

～元日登山～

1/1
河浦

1月1日、新合・富津・宮野河内の3つの地区振興会がそれぞれ、毎年恒例の「元日登山」を実施しました。

新合地区の元日登山には、地区住民12人が参加。標高466mの「頭岳」山頂を^{がしらだけ}目指して、午前5時50分に津留神社を出発。前日から降り出した雪で足元が悪い中、参加者は約1時間かけて無事、山頂に到着。残念ながら初日の出は拝むことができませんでしたが、「新年がよい年となりますように」と、みんなで祈願していました。



▲ 川底の岩に生えた「青のり」をていねいに採集

いい香りが楽しめる特産・青のり

～「青のり」の採集始まる～

1/6
新和

新和地区の大宮地川で、12月中旬から「青のり」の採集が始まりました。1月6日には、寒風が吹く中、地元の人たちが長靴やゴム手袋などを着用して川の中に入り、川底の岩に生えた青のりを、ていねいに摘み取っていました。採集した青のりは、天日で乾燥させるなどして、おみやげ用などとして販売。地元の人たちは「しょう油をかけてご飯に乗せると、香りがよく、おいしいですよ」と話していました。青のりの採集は2月中旬まで行われます。



▲ 倉岳大えびす像を見学するモニターツアー参加者の皆さん

観光客の増大に向けて！

～天草東海岸いやしの旅～

12/10～12
倉岳

御所浦・倉岳・栖本の3支所が、12月10日から同12日にかけて、1泊2日と日帰りのモニターツアー「天草東海岸いやしの旅」を実施しました。これは、天草東海岸地域への観光客の増大などを図ろうと実施したものです。ツアーには、熊本市などから合計23人が参加。倉岳地区では、棚底石垣群や倉岳大えびす像などを見学後、アラ鍋料理を堪能。参加者は「美しい景色や、珍しい名所・旧跡などがたくさんあった。積極的にPRしてほしい」と話していました。



▲ サンタさんと一緒に「ハイ、チーズ！」

サンタさんからのプレゼントに大喜び

～御所浦保育所で「クリスマス会」実施～

12/17
御所浦

12月17日、御所浦保育所で「クリスマス会」が行われました。これは同所が、保育所に入所していない乳幼児とその保護者を対象に実施している子育て支援事業の参加者に、楽しいひとときを過ごしてもらおうと開いたものです。

当日は乳幼児とその保護者、合計23人が参加。クリスマスにちなんだ楽しいダンスを踊ったり、絵本の読み聞かせが行われた後、サンタさんからクリスマスプレゼントが手渡され、子どもたちは大喜びしていました。



▲ 折り紙でコマを製作。「うまくできたかな～」

親子いっしょに楽しいひととき

～ふれあい育児ミニフェスタ～

12/21
牛深

12月21日、「ふれあい育児ミニフェスタ」が牛深総合センターで開催され、41組・102人の親子が参加しました。これは、ボランティアで育児支援を行う人たちでつくる「牛深ふれあい育児ネットワーク」が実施しているもので、今年で3回目。当日は、お話会やパネルシアター、食育に関する劇などが行われたほか、親子でいっしょに作った折り紙のコマを回して遊んだり、お正月の歌を歌ったりするなど、楽しいひとときを過ごしていました。